

平成21年4月3日

社会保険庁

年金給付に関する事務処理誤りについて

社会保険業務センターでは、2ヶ月に一度の約4000万件の年金支払業務のほか、毎月約400万件の受給者等の方々からの届出や相談に係る業務を行っていますが、判明した給付誤り等について随時公表を行い、再発防止に努めることとしています。

また、詳細については、社会保険業務センターつうしんに掲載し、職員に周知徹底することとしています。

<事案> 現況届の送付誤り

1. 概要

東京都杉並区にお住まいの4月生まれの年金受給者の方々について、次の事象が判明した。

なお、不要な様式をお送りしたものであり、受給者の方に新たなご負担をおかけすることではない。

〔事象1〕 現況届<sup>(注1)</sup>の提出が不要である方に対し、誤って現況届を送付した。

〔事象2〕 「生計維持確認届」<sup>(注2)</sup>を送付すべき方に対し現況届を兼ねた様式を送付した。

(注1) 生存の確認のため、誕生月に提出いただく届

(注2) 加給年金額の対象者がいる方について、生計維持関係を確認するため、誕生月に提出いただく届

2. 原因

東京都杉並区は、これまで住民基本台帳ネットワークに参加していなかったため、同区にお住まいの受給者の方々については、誕生月の翌月末までに現況届をご提出いただく必要があったが、本年1月5日から住民基本台帳ネットワークに参加したことに伴い、本年4月以降、その提出が不要となったところ。

このため、社会保険業務センターにおいて、コンピュータに現況届の提出が不要である旨の登録を行ったが、誤って、この登録を行う前に4月生まれで現況届の提出が必要な方の抽出を行ってしまったため。

なお、5月生まれ以降の方々については、問題はない。

### 3. 影響

〔事象1〕 5, 114名

〔事象2〕 394名

### 4. 対応

〔事象1〕 対象の方に、現況届の提出が不要である旨のお詫びのお手紙をお送りした。

〔事象2〕 対象の方に、誤った様式を送付していることをお詫びするとともに、あらためてお送りした様式に必要事項を記載の上、ご提出いただくようお願いする旨のお手紙をお送りした。

(参考)

〔事象1〕において、誤って送付した現況届

年金受給権者現況届(兼住民票コード申出書)							
			平成 年 月 日 提出				
<p>↑この枠内は記入したり、汚したりしないでください。</p>							
様 欄				住所	電話番号( )-( )-( )		
				フリガナ			
				氏名			
				生年月日			
				住民票コード記入欄			
私は引き続き年金を受ける権利を有しており、この届け書に記載した内容は事実と相違ないことを申し立てます。							
代理人	氏名	受給権者との関係	住所	電話番号( )-( )-( )			

〔事象2〕において、本来送付すべきであった「生計維持確認届」

生計維持確認届				平成 年 月 日 提出			
↓この枠内は記入したり、汚したりしないでください。				加給年金額等対象者内訳 配偶者 子 人			
受給権者の欄	住所			生年月日			
	フリガナ			電話番号			
	氏名			( )-( )-( )			
下記の加給年金額又は加給金の対象者は、私が引き続き生計を維持しています。							
加給年金額等対象者の欄	配偶者	フリガナ			フリガナ		
		氏名			子 氏名		
		生年月日			生年月日	障害	
	子	フリガナ			フリガナ		
氏名				子 氏名			
	生年月日	障害		生年月日	障害		
代理人	署名欄	氏名	受給権者との関係	住所	電話番号( )-( )-( )		

〔事象2〕において、誤って送付した現況届を兼ねた様式

年金受給権者現況届(兼住民票コード申出書)				平成 年 月 日 提出			
↓この枠内は記入したり、汚したりしないでください。				加給年金額等対象者内訳 配偶者 子 人			
受給権者の欄	住所			生年月日			
	フリガナ	電話番号( )-( )-( )		住民票コード記入欄			
	氏名						
私は引き続き年金を受ける権利を有しており、この届け書に記載した内容は事実と相違ないことを申し立てます。							
加給年金額等対象者の欄	配偶者	フリガナ			フリガナ		
		氏名			子 氏名		
		生年月日			生年月日	障害	
	子	フリガナ			フリガナ		
氏名				子 氏名			
	生年月日	障害		生年月日	障害		
上記の加給年金額又は加給金の対象者は、私が引き続き生計を維持しています。							
代理人	署名欄	氏名	受給権者との関係	住所	電話番号( )-( )-( )		